

福岡市  
**実証実験**  
フルサポート事業

---

**【株式会社福岡銀行】 中間報告書**

---

2019.1. 9





## 実証実験実施概要

- 実施した実証実験の概要は以下の通り

日付	内容	店舗数	各種キャンペーン	エリア
10/28	YOKA!Pay学園祭 presented by福岡 大学	13店舗	QRコード決済 割引の実施	天神 (福岡銀行ほんてん広 場)
11/9- 10	福岡マラソンEXPO 会場 (屋台)	3店舗	QRコード決済 割引の実施	天神 (福岡市役所西側ふれ あい広場)
	福岡マラソンEXPO 会場 (スポーツショップ)	1店舗	QRコード決済 割引の実施	



# 実証実験実施概要

福岡市  
実証実験  
フルサポート事業

## YOKA!Pay学園祭presented by福岡大学



## 福岡マラソンEXPO会場

### <スポーツショップ>



### <屋台>

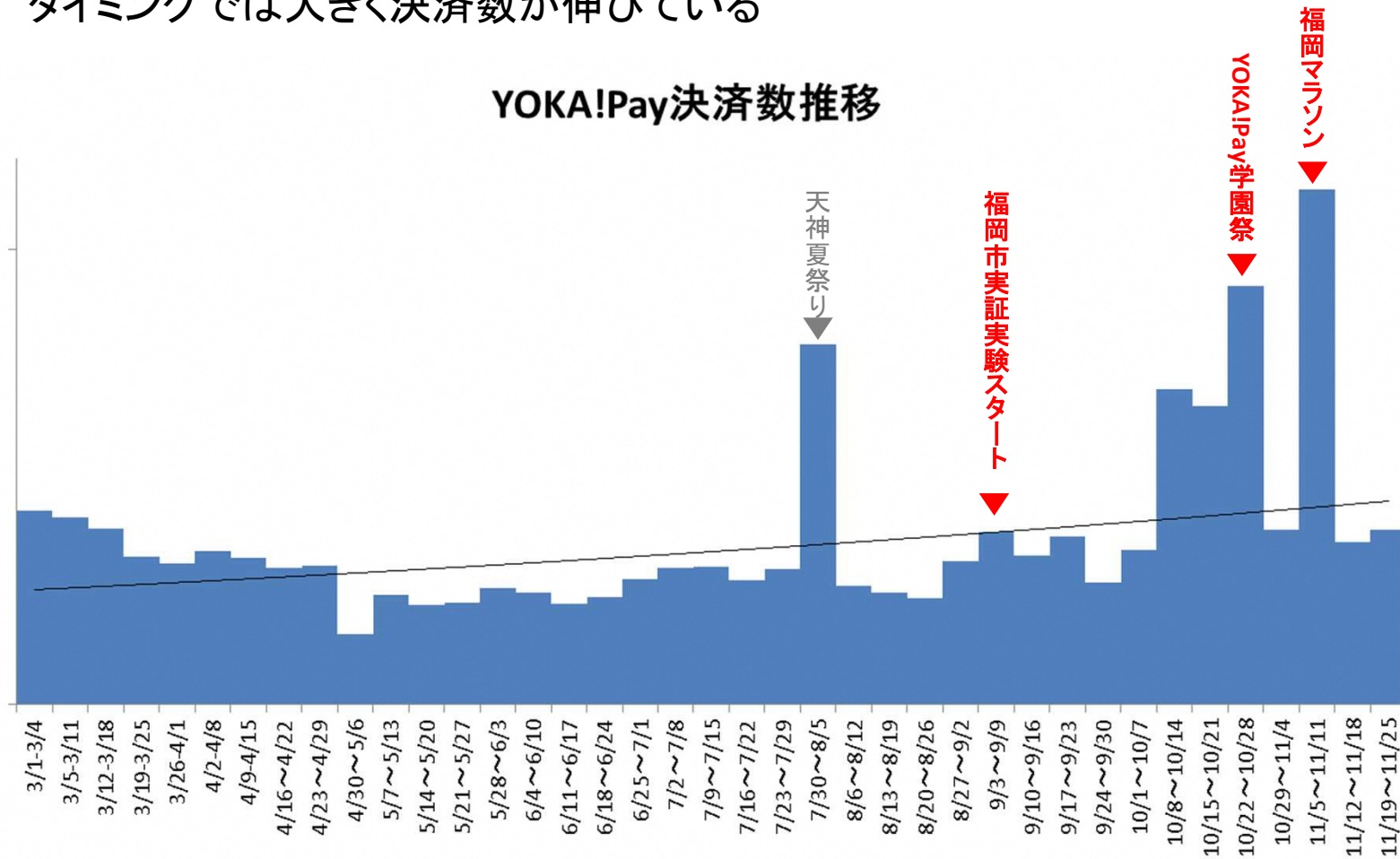




# YOKA!Pay決済数

- YOKA!Payの決済数の推移は以下の通り
- リリース以降、決済数はゆるやかな増加傾向にあり、その中でも実証実験実施タイミングでは大きく決済数が伸びている

### YOKA!Pay決済数推移





## YOKA!Pay決済平均単価

- 実証実験における決済平均単価は以下の通り
- 福岡マラソンでのイベントでは、割引も牽引して決済平均単価があがり、QR決済の利用UPに繋がった

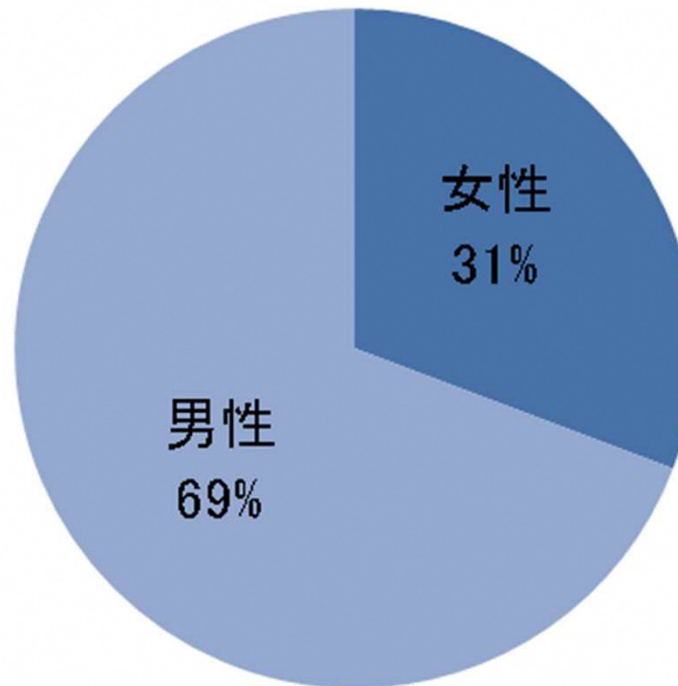
日付	内容	決済平均単価	備考
10/28	YOKA!Pay学園祭 presented by福岡大学	400円	
11/9-10	福岡マラソンEXPO会場 (屋台)	1,400円	店舗にて実施した割引分含む
11/9-10	福岡マラソンEXPO会場 (スポーツショップ)	4,000円	店舗にて実施した割引分含む



## YOKA!Pay決済利用者（性別）

- 今回の実証実験対象で「決済を実施した7割が男性」であった。
- 女性よりも男性のほうがキャッシュレス決済への心理的抵抗は低いと言われており（キャッシュレスビジョン2018、経産省）、実証実験の決済実施結果においても同じ傾向が見られた。

実証実験対象での決済利用者内訳（性別）



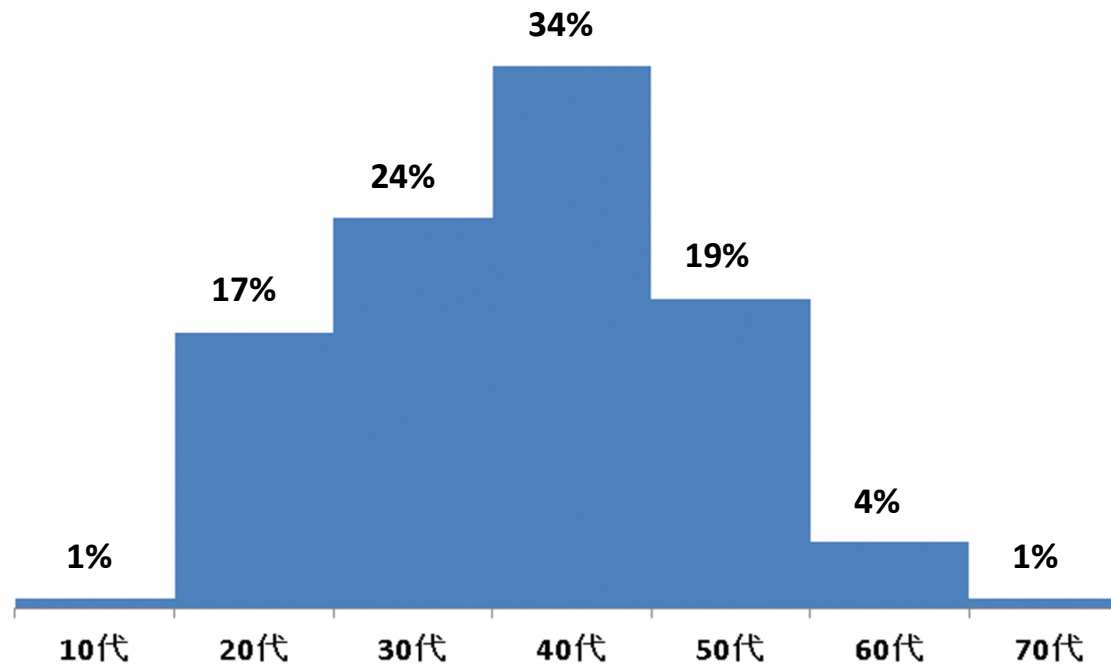




## YOKA!Pay決済利用者（年代）

- 実証実験において、YOKA!Pay決済を最も利用いただいた年代は40代で、続いて30代、50代であった。
- QR決済は若手のみではなく、幅広い世代で利用されていることがわかった

実証実験対象での決済利用者内訳（年代別）





## 実証実験を通じての気づき

- 店舗・消費者共に、使う前から想像でQR決済は難しそうと思っており、実際試すと簡単だと認識いただけた。今回の実証実験のように場を作り、まずは試してみる事が非常に大事だと感じた
- イベントのような場だと、各種設定や実際の決済を銀行が横でサポートしながらできるので、皆さん安心してQR決済に挑戦していた
- (店舗)ITに対する抵抗感が強い。どこでも使える状況を作るためにも店舗への丁寧な説明やフォローが特に大事だと感じた
- (消費者)幅広い世代で利用できることがわかった。ただし、女性は抵抗感があるなど、消費者も皆一緒ではないので、それぞれへの適切な説明・フォローが大事だと感じた



**自分でできる、安心、安全という事を、自分の体で  
理解してもらってこそQR決済の普段使いにつながる**

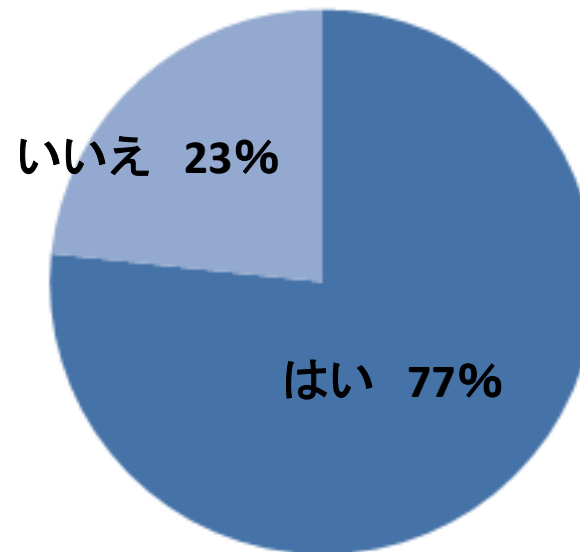




## 若者へのキャッシュレス調査①

- 近い将来やってくるキャッシュレス世界で、利用者の中心となる若者世代とキャッシュレスについて考える場を2つほど持った
- 一つ目は、九州産業大学商学部船岡ゼミで、そこで学生197人に実施されたアンケート結果が以下の通り

Q1:あなたは、キャッシュレス決済を実施したことがありますか？

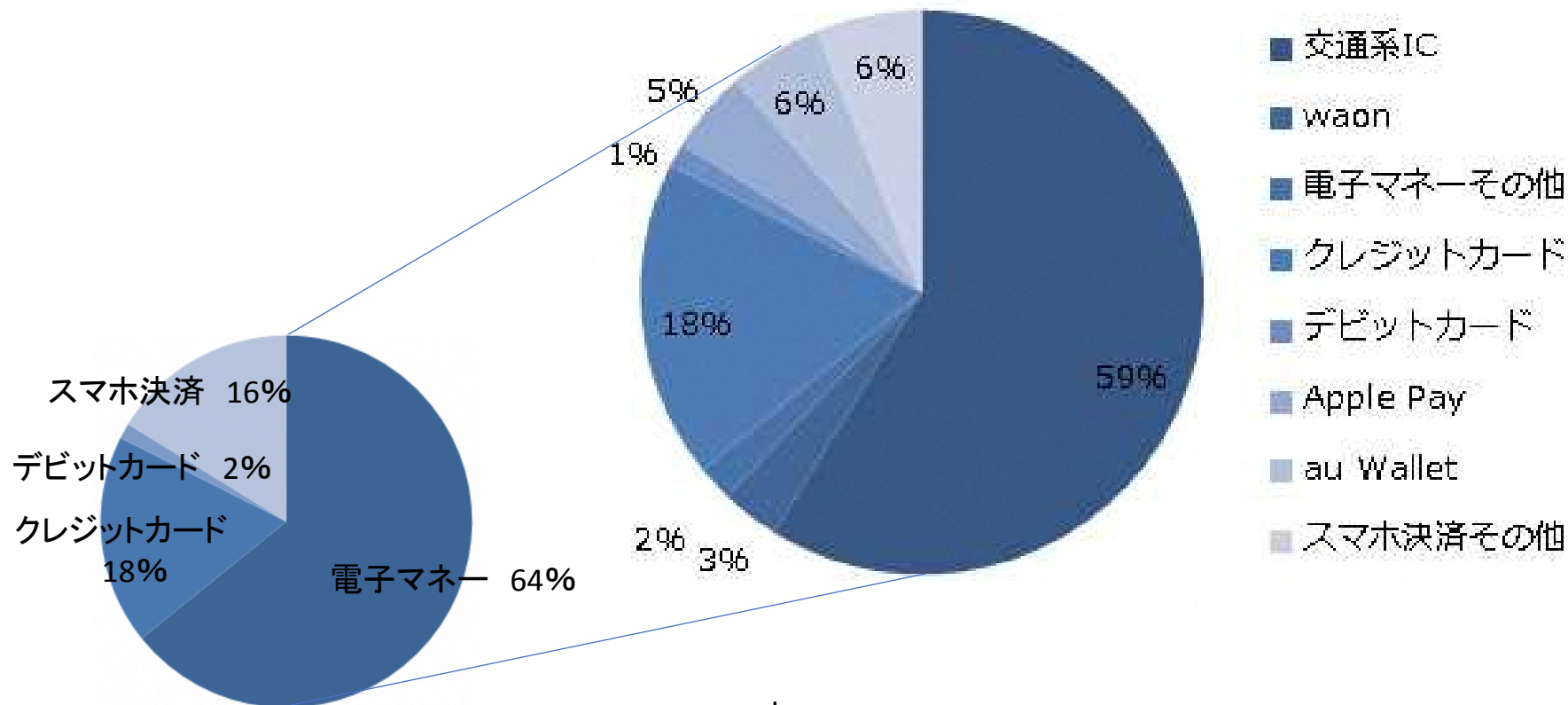


**若者のキャッシュレス利用は高いことが伺える**



# 若者へのキャッシュレス調査①

Q2: 使用したことがある、キャッシュレス決済は何ですか？



若者のキャッシュレス利用は、ほとんどが交通系IC。ただし、彼らが社会人になった際のキャッシュレスへの抵抗感は今の現役世代より低いと想定されるので、今後さらにさまざまな種類のキャッシュレス利用が拡大すると想定される

出典:九州産業大学商学部船岡ゼミナール・キャッシュレス研究班(吉田、井上、尾中)



## 若者へのキャッシュレス調査②

- 二つ目が、「YOKA!Pay学園祭presented by福岡大学」で、20代メンバーによるキャッシュレスセッションを実施

### キャッシュレスっていいの？ ～便利？お得？～





## 若者へのキャッシュレス調査②

- ・「YOKA!Pay学園祭presented by福岡大学」で実施した、20代メンバーによるキャッシュレスセッション

### <学生のクレカ利用>

- ・クレジットカードは普段使わない、旅行の時などに使う
- ・クレジットカードをそもそも持ってない
- ・親に駄目と言われている

- ・お金の勉強を今後はもっとする必要がある

### <決済アプリの選択基準>

- ・使いやすいこと
- ・ポイント還元率
- ・周囲が使っているか
- ・個人間送金ができるか (決済はApplePay)

- ・親がOKしないと学生はキャッシュレス利用しにくい(親は使いすぎを心配している)
- ・体験して便利さ知らないと普段使わない

### <普段の生活>

- ・交通系にメインであり現金を使わない生活をしている

- ・クレカは大きな買い物の時に主に使っており、普段の小額決済ではあまり使わない

- ・お金はやっぱり現金でもらえると嬉しい

- ・キャッシュレスの世界に早くなれば良いと思うが、実際は現金のみの店が多く、現金はどこのお店でも使えるので便利

- ・日本はあと20-30年かからないと完全キャッシュレスの世界にはならないと思う
- ・全てキャッシュレスOKという世界は来るかな・・・





## 若者へのキャッシュレス調査についての気づき

- 学生で限定すると、キャッシュレス経験・利用はかなり進んでいるよう。彼らが今後大人になった時は、抵抗感からキャッシュレスを敬遠するということは減ると想定
- 学生は、キャッシュレスの中では、交通系ICの利用がメインで、電車やバスなどでの移動利用が多く、普段のお買い物ではあまり使っていない
- クレジットカードは、持っていても普段は使っていなかったり、親から持つことを止められている人も多い
- 親は後払い決済による使いすぎを心配しているし、実際計画的ではなく使いすぎてしまう人もいるよう



今後来るキャッシュレス世界に向けて、  
今以上に、お金に関する教育が必要になっている。  
消費者を皆一緒に括るのではなく、  
その人にあったキャッシュレス教育・推進が必要